

公安委員会定例会議の開催状況

第1 日時 令和6年8月28日（水）午後1時30分から午後3時35分までの間

第2 出席者 刈谷委員長（司会）・前田委員・小田切委員

本部長・警務部長・生活安全部長・刑事部長・交通部長・警備部長・情報通信部長

首席監察官・総務参事官・地域参事官兼人身安全対処参事官

第3 議事の概要

〔報告事項〕

1 令和6年上半期の犯罪情勢について

刑事部から、令和6年上半期の犯罪情勢について報告があった。

委員から、「犯罪抑止のためには犯罪の発生要因等の分析を行い、関係機関団体等に協力を願うことが必要だと思う。」旨の発言があった。また、別の委員から、「以前と比較してコミュニケーションが取りにくくなるなど捜査環境は変化していると思うが、科学捜査を充実させるなど引き続き検挙への努力をしてもらいたい。」旨の発言があった。また、別の委員から、「検挙率は、警察に対する県民の信頼に直結するものであり、100%を目指してもらいたい。」旨の発言があった。

2 令和6年上半期の特殊詐欺等認知・検挙状況について

刑事部及び生活安全部から、令和6年上半期の特殊詐欺等認知・検挙状況について報告があった。

委員から、「金融機関やコンビニエンスストアの方々が、被害を止める最後の砦として頑張っているが、被害に遭いそうな方がいれば、県民の方々から声を掛けていただけるような広報もしてみてもどうかと思う。」旨の発言があった。また、別の委員から、「高知県で被害に遭われる方は50歳代60歳代の方が多いので、特にこの年代の方々に向けての広報啓発に力を入れてもらいたい。」旨の発言があった。

3 「高齢者交通事故防止キャンペーン」の実施について

交通部から、「高齢者交通事故防止キャンペーン」の実施について報告があった。

委員から、「高齢者の交通安全教育については、老人クラブや免許センターのほか、どういった機会があるのか。」旨の質問があり、交通部から「高齢者が集まるあらゆる機会に警察官を派遣し交通安全講習を行っているが、その場に来ていただけない方の対策が長らく課題となっている。」との説明があった。また、別の委員から、「免許の返納は、返納者の足の確保を同時に行わないと進まない。今後も様々な工夫をしながら、進めてもらいたい。」旨の発言があった。

4 令和6年上半期の情報技術解析業務について

情報通信部から、令和6年上半期の情報技術解析業務について報告があった。

委員から、「欠かすことのできない大切な業務であり、様々な事に対応できるように引き続き努力してもらいたい。」旨の発言があった。

第4 決裁事項

1 審査請求に係る「行政不服審査会諮問通知書」の送付について

公安委員会事務室から、審査請求に係る「行政不服審査会諮問通知書」の送付について説明があり、原案のとおり決定した。

2 公文書管理状況等の知事報告について

公安委員会事務室から、公文書管理状況等の知事への報告について説明があり、原案のとおり決定した。

3 公安委員会定例会議の議事録について

公安委員会事務室から、令和6年8月21日に開催した公安委員会定例会議「議事録」について報告があり、原案のとおり了承した。